



高橋剛志の【中卒校長への道】

昨年5月から始まった企画、高橋剛志の【中卒校長への道】がついにファイナルを迎えます。

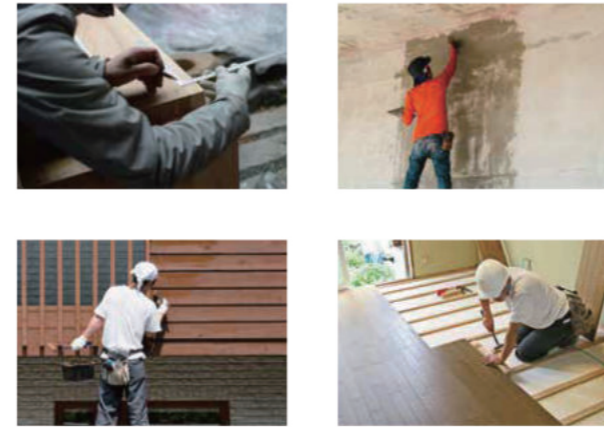
通信制『マイスター高等学院』が2023年4月に開校し、高橋が神戸校の校長、及び学院の理事長に就任いたします。

お客様、職人、日本の建築業界への想いのこもったプロジェクトがこんなにも早く形になったことは大きな喜びであります。

高校選びに悩んでいる中学生や高校中退生、親御様、ご両親の皆様へ通信制Wスクールという選択肢をご紹介します。

若者に新たな選択肢とモノづくり産業に未来を 最終章

創業時から一貫して、私たちがお客様に対して、約束してきたのは、誠実、確実に、丁寧な仕事を行うことです。その約束を守る為には現場で働く職人と高い目的意識を共有することが必要だと考え、社員職人の採用と育成、そして教育に長年取り組んできました。



同時に、創業の志として掲げたきたのは、職人の社会的地位の向上です。他業種と比較しても遜色ない社会保険が付けられた、安心して働ける環境を整えようと建築業界では非常に少ない職人の正規雇用、労働法の遵守が行ってききました。職人が将来に不安を抱くことなく安心して働ける状態にあつてこそ、近視眼的なものか本質的な価値提供を考へて現場でのモノづくりを励めると考えて、長年に渡り住み続ける住宅やお店の工事を続ける責任を果たすには、まず職人の労働環境の改善が必要だと考えて環境を整備を行ってきました。職人を守る取り組みは、同業に守られるべき職人として、知的な職人の働き方として、業をこなすだけの決め方として、殆ん

令和五年は兵庫、大阪、京都、奈良と畿内一円に立社の上、運ぶ企業と共に成長を遂げる運びとなり、既に準備を進めていきます。広域の進捗を明確にします。夢や目的を明確に持たず、一度、地域を守り、モノづくりの度、いかに活躍するかが試みです。お声がけ頂ければ幸いです。



これら命題及び、コロナ禍で激増した学校から離れた課題の解決策として、この度、職人育成の通信制を設立致しました。

どの職人に付加されていくのか、私自身が職人だった経験から、職人自身が自助の精神を持って、ただ単に作業するだけではない、顧客満足や地域貢献などの付加価値を生み出すことに注力すれば大きな成果を生み出せるのを経験から知っていました。また、確信して働いていました。人間的な労働者としての自覚を持ってもらおう様に、現在の研修を繰り返したのが、事業化、全国展開している職人起業塾です。お客様との約束を守る体制づくりと、この二つの命題に対する私が出した答えは社会から守られるべき価値を生み出せる職人の育成です。

高等学校の卒業資格を取得できます

当校は駿台甲府高等学校の通信課程と提携することで高等学校卒業資格を取得できます。といっても、駿台甲府にスクーリングに行ったり別の授業料等を払ったりする必要はありません。当校で学んだ科目の単位を駿台甲府高等学校の単位として認めるしくみです。


そもそも“通信制高校”ってなに？

高校には「全日制」「定時制」「通信制」という3つの種類があります。「全日制」では中学までと同様に平日の昼間に通学、「定時制」では夜間もしくは間に学校に登校して授業を受けることになりますが、「通信制」では必要な要件をさまざまな方法で満たして高等学校の卒業資格を取得する高校です。高校卒業の要件は【74単位修得】・【3年以上の在籍】・【特別活動に30単位時間以上参加】の3つです。

**卒業までに
74単位
習得**

**高等学校に
3年
以上在籍**

**特別活動に
30単位時間
以上参加**



スクーリング (授業) 通信制コースでは、先生に相談しながら自分で半年の時間割を決めます。科目によって授業の回数は異なりますが、半年に1~4回くらいです。	レポート (課題提出) 提出期限までに完成させて、郵送または学校のボックスに投函します。苦手な科目のレポートは、先生の指導を受けることもできるので安心です。	テスト (単位認定試験) 半年に一度、科目ごとにテストを実施します。出願内容はそれまで受講した授業や提出したレポートの内容がほとんどです。心配ないですよ。
---	--	---

マイスター高等学院は、通信制高校ですので全日制とは違ったスタイルの学校です。通信コースなので随時入学可能です。4月に入学することももちろん可能ですし、いつでも転入・編入していただくことができます。

2学期制ですので、単位の習得は前期(4~9月)と後期(10~3月)の2期でそれぞれ別に習得していただけます。そのため、年度の途中から入学しても、その年に単位を習得していただくことができます。

社会に必要なのは、学歴なんかじゃない。価値を生み出す力だし、作り出せる力は、学校で学ぶべきは、社会で活躍できるか？

【マイスター高等学院のシステム】

専門技術の習得×志教育
マイスター高等学院
6つの専門分野から希望の専門技術習得のためのOJT

+

高卒資格の取得
甲英高等学院
国語・英語・数学・社会等一般教科の授業
(提携校: 駿台甲府高等学校)

OJT・OFF JTの受講では給与が支給されます。

やりたいことを選べる専門分野制
大工・左官・板金・内装・設備・塗装・足場・電気・土木など、様々なコースがあります。

収入を得ながら高校卒業と技術が手に入る

マイスター高等学院

お電話でのお問い合わせ **078-381-5884**

HPはこちら
メールで問合せ
ができます

不登校でも大丈夫！

生徒の中には不登校経験のある生徒がたくさんいます。「小5~中3まで引きこもっていた」というひともいます。

不登校は原因が複合的なので、理由が明確でない場合も多いです。適応障害の場合は、その理由が自分でもわからなかったり、他の人からすれば些細な原因だったり、治ってみれば自分でも些細なことだったと思えたりするものです。だいたいは環境が合わなかっただけなので、環境が変われば自然と治るケースがほとんどです。そして、原因の多くはヘンな枚則やルール、同調圧力だったりするので私たちはそうしたものを教底して排除しています。

「学校に行っていないから始強ができない」というのはだいたいは、単なる思い込みです。最初は不安でも、イチからやりなおせばできる場合が多いです。

勉強が苦手でも大丈夫！

生徒のほとんどは勉強が苦手です。そんな生徒も、きっかけがあれば、学ぶことを楽しめるようになります。

授業は、大学受験などの外的要因で、内容やレベルを決めていません。知識の詰め込みなどではなく、生徒が楽しめるようなものや興味関心を刺激するものを中心にしています。順位などではなく、提出物が提出できたかどうかなど、さまざまなことで生徒を評価するので、自ずとみんなモチベートされていきます。

勉強が苦手なことを嘲笑されない安心感から、驚くほど生徒たちは活発に意見を言えるようになります。数学と英語の2教科が、「アレルギー」の主な原因なので、この2教科は中学の範囲のおさらいからしっかりやります。これで自信を回復できる生徒もたくさんいます。